

老舗「今野印刷」の地域中核企業への 挑戦と未来

今野印刷株式会社

代表取締役社長 橋浦 隆一



長い歴史に培われた信念

今野印刷は、1908年の創業以来、117年にわたり地域社会と密接な関係を築いてまいりました。広報誌や社内の重要印刷物の印刷を手掛け、地元企業や団体の多様なニーズに応えてきました。印刷技術およびサービス品質の向上に絶え間ない努力を重ね、地域の信頼を勝ち取ってきました。当社は、世界3大発明の一つである活版印刷を祖業としていますが、デジタル化をはじめとする時代の変化に柔軟に適応してきました。今後も、「変わらないのは変わり続ける姿勢」を合言葉に革新を追求していきます。

BPO ビジネスへの活路

当社は、既存の印刷ビジネスモデルから脱却するため、BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業に注力しています。BPOとは、企業が業務プロセスの一部を外部の専門機関に委託する経営戦略であり、お客様にとってはコスト削減や社内リソースの最適化を図ることが可能です。今野印刷は、単なる印刷業務に留まらず、データベース管理、ダイレクトメール（DM）の企画・制作・発送、ウェブサイト構築、事務局運営、コールセンター設置等、多岐にわたる業

務を一気通貫で提供しています。東北地域すべての世帯への可変印刷 DM を発送する能力を有していることを説明すると、驚く人も少なくありません。地域企業ならではのきめ細かいサービスを通じて、企業の業務効率化およびマーケティング戦略の強化に寄与しています。

デジタルコンテンツの活用

当社は、デジタル技術の活用にも力を入れています。スマートフォンアプリの開発では、地域情報や限定クーポンを提供するアプリを制作し、地域活性化を支援しています。「仙台まちいこ」というアプリをご存じの方も多いのではないでしょうか。また、動画編集事業では、企業のプロモーション動画やイベント映像の制作を行い、デジタルマーケティング分野でも成果を上げています。

デジタルコンテンツの活用は、現代のマーケティングおよび事業運営に欠かせない要素です。今野印刷は、これらの活用を通じて地域企業のデジタル媒体活用を支援しています。さらに、データ分析を活用したターゲティング広告や WEB ページの制作など、顧客のニーズに合わせた柔軟なデジタルサービスを提供しています。ソーシャルメディアを活用したキャンペー

ンの運営にも取り組んでおり、地域社会と企業をつなぐ新しい形のコミュニケーションを構築しています。

マーケティングの革新

データを活用したマーケティング推進は、当社の成長戦略の一環です。「仙台まちテックプロジェクト」は、地域の主要企業とコンソーシアムを組んだ、商店街の活性化を目的としたオープンイノベーション型プロジェクトです。このプロジェクトでは、設置された AI カメラから取得した商店街の人流データを解析し、具体的な施策を提案することで商店街の活性化を図っています。デジタル空間において一般的なデジタルマーケティングを、リアル店舗に応用する取り組みとして理解していただけるとわかりやすいのではないのでしょうか。なお、各個別店舗には、顧客の購買行動や媒体の成功や失敗に基づいたマーケティング支援も行っています。

地域のコアカンパニーとしての役割

仙台市は、地域に活力を与え本市の魅力向上に資する経済的・社会的インパクトをもたらす「地域中核企業」の輩出を目指しています。そのために行っている「地域中核企業輩出集中支援事業」は、成長意欲のある中小企業を対象とした支援プログラムです。具体的には、数社の中小企業を選定し、専門家による伴走型コンサルティング支援が提供されます。これにより、企業の成長に必要な課題を特定し、その解決を目指すというものです。国も中核企業の育成に力を入れている中、今野印刷は仙台市から選定され、地域中核企業としての重要な役割が期待

されています。これらの枠組みを生かしながら、地域社会の持続可能な発展を促進し、企業としての価値をさらに高めていきたいと思っています。

M&A 戦略による成長

一般論として、M&A を通じて新たな市場への参入や事業の多角化を図ることができ、リスクを分散し収益源を多様化することが可能となります。また、必要な経営資源（人材、技術、設備等）を迅速に獲得することで、成長戦略を加速させることができます。

今野印刷は、積極的な M&A 戦略を通じて、企業グループ全体の成長を図っています。グループ企業間で不足しているリソースを相互補完することで、専門性の向上や業務範囲の拡大を実現しています。顧客基盤や市場シェアの拡大により売上増加を図り、経営資源の統合による重複業務の効率化やスケールメリットを活かしたコスト削減を目指しています。現在は、東京に印刷会社を2社、DM 専門会社を1社、専門商社を1社を保有し、仙台にもデジタルコンテンツ会社を1社保有しています。今後も、グループ間で技術やノウハウを相互に取り込むことで、シナジー効果を発揮させ、競争力を強化することを目指していきます。

未来への展望

今野印刷は、100年以上の歴史を礎に、地域活性化と技術革新に挑戦しています。今後も「創業120年のベンチャー企業」を目指し、オープンイノベーションを通じて持続可能な成長を追求します。これからも地域社会と連携し、中核企業としての役割を果たしていく決意です。